

■新しく観光ネットワーク補助金50万円が計上されました。民間の活力で地域観光の発展を進める取り組みを支援するものです。

■産業推進費23313万円は、早咲の加工場と缶詰工場関係予算です。黒砂糖を炊く釜や室内の修繕と缶詰工場の備品購入、環境整備が行われる予算でした。

■消防車を佐賀と蟻川分団に配備する予算と防災機材を購入する予算が計上され、委員から購入した資材等の管理や保管の徹底が必要ではないかとの指摘がありました。

■錦野の児童公園のトイレに防災用の特殊なトイレが設置されることでした。循環式で断水時でも使えるもの、通常でも水道代はかかるないものの、電源がなくなつても、発電機で動かせるものを計画しているそうです。



缶詰工場の作業を視察中

●町道の認定では、今後は国道56号大方改良道路に接続する道路を認定しました。

新国道の標高17mから上がって行く道路で、旧中央保育所からの避難道中央道路と接続する道路です。今後は、詳細設計を入れ、用地買収に入つていくことになります。

その他、委員会では稼動し始めた缶詰工場の施設視察を行いました。今後の業務が順調に進んで行くよう職員の方々の努力に期待をしています。

その他、委員会では稼動し始めた缶詰工場の施設視察を行いました。今後の業務が順調に進んで行くよう職員の方々の努力に期待をしています。

●一般会計補正予算

■肺炎球菌ワクチンの補助事業

★実施期間 7月～9月末

★診療日は週2日

★対象者 70歳以上で、これまでワクチン接種をしたことがない人。

★補助額 4千円／1人

■あかつき館防水工事

5424万円

利用者の利便性を考慮して、町内の医療機関と委託契約を行い、接種料金から補助金額を差し引いた金額のみ支払つたらよい方式となります。

実施期間が3カ月間と短い理由は、10月からは国の定期予防接種となるためです。

箇所の説明がありましたが、修繕費がかさむ原因はあかつ



教育厚生常任委員長
にし あら まさ のぶ
西村 将伸

教育厚生

肺炎球菌ワクチン 予防接種に補助

き館の構造上の問題であり、外壁の塗装や補修に伴う足場確保の仮設工事だけで500万円を超える内容でした。総工費10億円をかけ完成からわずか10数年で補修費用が5千万円超かかる建物自体の存続が危ぶれます。

○教育厚生常任委員会で

あかつき館を視察○

